

Cisco Secure ACS Unix Acme.server 情報漏洩の脆弱性

Low

アドバイザーID : cisco-sa-20020702-acsunix-acmeweb

初公開日 : 2002-07-02 18:00

バージョン 1.2 : Final

CVSSスコア : [3.3](#)

回避策 : [Yes](#)

Cisco バグ ID :

[CVE-2001-0748](#)

日本語による情報は、英語による原文の非公式な翻訳であり、英語原文との間で内容の齟齬がある場合には、英語原文が優先します。

概要

従って Cisco Secure Access Control Server for Unix は Acme.server を設定し、ディレクトリトラバーサル脆弱性に脆弱です。修正は現在利用できる ACS UNIX バージョン 2.3.6.1 に含まれていました。

この脆弱性は Cisco バグ ID CSCdu47965 で詳述されます。

このアドバイザーは利用できませんで:

<http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20020702-acsunix-acmeweb>。

該当製品

修正済みソフトウェア

この文書に説明がある欠陥は Cisco Secure ACS for UNIX サーバのバージョン 2.3.6 以前でバージョン 2.0 にはじまってリリースにあります。

脆弱性を含んでいないことが確認された製品

Windows NT のための Cisco Secure ACS はこの問題に脆弱ではありません。Cisco アクセスレジストラはこの問題に脆弱ではありません。

他のシスコ製品においてこのアドバイザーの影響を受けるものは、現在確認されていません。

改訂履歴

リビジョン 1.2	2002-July-24	Affected Products セクション へのアップデート
リビジョン 1.1	2002-July-03	回避策 セクションへのアップ デート
リビジョン 1.0	2002-July-02	初版リリース

利用規約

本アドバイザーは無保証のものとしてご提供しており、いかなる種類の保証も示唆するものではありません。本アドバイザーの情報およびリンクの使用に関する責任の一切はそれらの使用者にあるものとします。また、シスコは本ドキュメントの内容を予告なしに変更したり、更新したりする権利を有します。

本アドバイザーの記述内容に関して情報配信の URL を省略し、単独の転載や意識を施した場合、当社が管理した情報とは見なされません。そうした情報は、事実誤認を引き起こしたり、重要な情報が欠落していたりする可能性があります。このドキュメントの情報は、シスコ製品のエンドユーザを対象としています。